

進路指導について

R5.8

@鹿島特別支援学校

本校卒業生の進路状況

令和5年4月1日現在

学部	中学部					高等部			
	本校 高等部	他校 高等部	在家	就職	その他	就職	施設	在家	その他
年度									
平成30年度	28			1	1	8	30	1	1
令和元年度	31		3		2	7	28		2
令和2年度	18					3	32		2
令和3年度	29	1			1	6	23	2	2
令和4年度	35					9	29		3



職業・作業・デュアルシステム
校内・現場実習 など

進路選択

就労

福祉的就労

進学
職業訓練校

在宅

・企業
・特例子会社

就労継続支援A型

就労支援

就労移行支援

就労継続支援B型

生活支援

生活介護

日中一時支援

短期入所

訪問介護

居宅介護

重度障害者等包括支援

自立訓練

地域活動支援センター

相談の場所

・障害者就業・生活支援センター
・公共職業安定所、茨城県職業センター
・行政・福祉事務所、相談支援事業所 等

生活の場のサービス

共同生活援助
(グループホーム)

共同生活介護
(ケアホーム)

施設入所支援

本校高等部 卒業生 就労先 過去5年

事業所名	人数	業務内容
特例子会社	男3	環境整備
スーパー	男2、女1	品出し、袋詰め
工場内勤務	男6	作業、事務作業、仕分け清掃
ガソリンスタンド	男1	接客、清掃
ドラッグストア	男1	品出し、清掃、接客
携帯ショップ	男1	納品チェック、清掃
スクールサポートスタッフ	女1	事務作業、清掃
病院	女1	給食業務
回転すし	男1	食品製造
ゴルフ場	男1	食器洗浄、清掃
農業	男1、女1	農作業等
郵便局	男2	仕分け、清掃
スポーツ用品店	男1	品出し、清掃
介護施設	男2	清掃、介護補助
釣具店	男1	品出し、清掃
福祉施設職員	女1	事務作業
公共施設	女1	事務作業



職業・作業・デュアルシステム
校内・現場実習 など

進路選択

就労

福祉的就労

進学
職業訓練校

在宅

・企業
・特例子会社

就労継続支援A型

就労支援

就労移行支援

就労継続支援B型

生活支援

生活介護

日中一時支援

短期入所

訪問介護

居宅介護

重度障害者等包括支援

自立訓練

地域活動支援センター

相談の場所

・障害者就業・生活支援センター
・公共職業安定所、茨城県職業センター
・行政・福祉事務所、相談支援事業所 等

生活の場のサービス

共同生活援助
(グループホーム)

共同生活介護
(ケアホーム)

施設入所支援

福祉施設は大きく分けて2つのタイプに分類できますが、現在は複数のサービスを提供する多機能型の施設も多いです。

就労を目的とした訓練事業所

日常生活に重点をおいた施設

就労を目的とした訓練事業所



自立や就労を目指す利用者

- ① 就労継続支援A型事業所(雇用型)
- ② 就労移行支援事業所 (基本2年)
- ③ 就労継続支援B型事業所(非雇用型)

日常生活に重点をおいた施設



生活支援に重点をおきたい利用者

医療的な支援が必要な利用者

- ① 生活介護施設
- ② 入所支援施設
- ③ 重度心身障害者施設

卒業後に関わる支援機関

ハローワーク常陸鹿嶋

求人情報・職業紹介・重度判定・就職に関する相談等

茨城障害者職業センター

ジョブコーチ・重度判定・職業評価

かしま就業・生活支援センター「まつぼっくり」

就職に関する相談（現場実習）・生活に関する相談（グループホーム・ケアホーム等）

就労移行支援施設

＊職業訓練（2年間）・現場実習

就労継続B型施設

離職者の職業訓練（3年間を目安）

進路決定までの流れ

	1年 経験・選択の幅を広げる	2年 適性を見極める	3年 進路決定を目指す	進路決定
1学期	○校内実習Ⅰ 6月中旬 2週間	○校内実習Ⅰ 6月中旬 2週間	○現場実習Ⅰ 6月中旬 2週間	
2学期	○校内実習Ⅱ 10月中旬 2週間	○現場実習Ⅱ 10月中旬 2週間	○校内実習Ⅱ 10月中旬 2週間	
	○デュアル実習 11月下～12月上 ※週1 3日間		○現場実習Ⅱ 10月中旬 2週間 ※就労のみ	
3学期	○デュアル実習 1月中～下旬 ※週1 3日間	○現場実習Ⅲ 1月下旬 2週間 ※必要に応じて	○現場実習Ⅲ 1月下旬 2週間 ※必要に応じて	

身につけたい力

小学部段階では



できることが
うれしい

児童のきもちを育む

人に認められて
うれしい

人の役にたって
うれしい

自立と社会参加への第一歩

中学生段階では

【ワークスデイ・職場体験】

身につけたい力

働くことを体感する実習



国語・数学、作業学習など日々の授業へ



高等部の進路指導に向けた系統的な支援

自立と社会参加に向けた
大事なステップ

高等部卒業までに身につけさせたい力

身辺自立 身だしなみ 健康管理
金銭管理 社会的危険への対応
自力で移動する力 体力
挨拶・返事 コミュニケーションの力
余暇活動

*それぞれの実態に応じた力が必要になります

ご家庭で、できること①

○何か一つでも手伝いをさせてください

→役割を果たす責任感、やり甲斐を育てる

→できれば家族全体に関係する内容で

→誉めと感謝の言葉を忘れずに



ご家庭で、できること②

- 掃除や後片付けが上手にできるようにしてください
 - 職場では必要不可欠、基本となります
- 電話をかける、金銭管理、公共交通機関の利用、身だしなみを整える、などが一人でできるようにしてください
 - 様々な経験を積ませてください
 - 知識は経験を通して身につきます

社会人に大切なこと!

- ①いつも元気に通える人
- ②あいさつ・返事・報告ができる人
- ③言葉遣いが丁寧になれる人
- ④笑顔が出せる人

